

令和元年度第8回市民協働によるまちづくり推進協議会内容

日時 令和2年3月2日（月）

19：00～

場所 市役所地下会議室A

委員 7名出席

■会議の目的 行政課題解決に向けた協働に関する学習会 地域コーディネーターのモデル作成

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 行政課題解決に向けた協働に関する学習会
講師：社会福祉課 課長 眞田俊彦氏
敬老会事業の現状と今後の見通し
 - ・高齢者への感謝と労いの表現が目的
 - ・今後の表現の方法を模索している（以下協議内容）
 - 子どもの気持ちを表現・特技を披露する（Ex 平松大区サロン）
 - 自宅の近くで開催出来れば行ける人がいる（学校単位）
（Ex 学校給食を子どもと一緒に食べる）
 - 既存団体への期待は厳しいのではないか
 - 地域ごとに自由な開催が出来る方が良い（押しつけ NG・手上げ方式）
 - 事業の名称（式典のイメージを変える）
 - 行政（個人情報を扱う事務）と地域（事業の実施）の役割分担
 - 地域での取り組みが地域の課題解決力向上につながるのでは
4. 地域コーディネーターのモデル作成について
資料：平成30年度地域運営組織の形成及び持続的な運営に関する調査研究
事業報告書（総務省）
当市において、地域コーディネーターはどのような位置づけ（地域や行政との関係）が良いかを次回協議
5. その他
 - ・森川副会長：ふれあい上宿（佐野上宿区）のコミュニティ活動賞受賞に関する記事提供

- ・永島委員：新しい公共を担う活動主体育成事業に関し、発行された新聞の提供
- ・次回 3月30日（月） 19：00～ 市役所地下会議室A

増田会長、森川副会長から差入れがあった